

講義シラバス

科目名	関係法規	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	阿部 弘	講師 プロフィール	1979年 中央大学法学部卒業 法学士 同年 北海道拓殖銀行入行(10店舗を経験し本部では法務を担当) 1998年 拓銀破綻の為、北洋銀行に転籍(東京支店副支店長) 2001年 北洋銀行を退職し起業・独立 アパレル、美容店舗を経営し、4つのスクールを営みながら講師を務め現在に至る						
【授業を通じての到達目標】									
美容師国家試験「関係法規」の内容を習得する。									
【学習内容】									
美容師国家試験「関係法規」の内容をテキストとワークブックを用いて指導。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
美容師国家試験「関係法規・制度」テキスト ワークブック・プリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/20)	【到達目標】 ※オリエンテーション 美容師試験の全体像 「関係法規」の全体像の説明 テキスト構成・授業の留意事項の説明				⑨ (6/22)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定① 用語解説 美容所の解説			
② (4/27)	【到達目標】 第1章 法制度の概要 第1節 社会生活における法の役割 第2節 法の形式 第3節 衛生法規の概要 第4節 理容師法・美容師法と付属法令				⑩ (6/29)	【到達目標】 第4節施設(理容所・美容所)に関する規定② 開設者が講ずべき衛生措置 美容所以外の業務			
③ (5/11)	【到達目標】 第2章 衛生行政の概要 第1節 衛生行政の意義と歴史 第2節 衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 第3節 衛生行政を担う行政機関				⑪ (7/6)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定③ 第5節 立ち入り検査と環境衛生監視員 第6節 違反者等に対する行政処分 第7節 罰則			
④ (5/18)	【到達目標】 第3章 理容師法・美容師法 第1節 目的 第2節 用語の定義				⑫ (7/13)	【到達目標】 第4章 関連法規 理容業・美容業の運営に関する法律 理容業・美容業の衛生に関する法律 理容業・美容業の消費者保護に関する法律			
⑤ (5/25)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する定義p49 ●試験や学ぶ内容 ●美容師の義務、手続き、罰則				⑬ (8/24)	【到達目標】 総まとめ 確認テスト			
⑥ (6/1)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定② 美容師免許に関する規定				⑭ (8/31)	【到達目標】 総まとめ 確認テスト			
⑦ (6/8)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定③ 美容師の義務 業務停止・取り消し・再免許				⑮ (9/7)	【定期試験】50 定期試験と解説			
⑧ (6/15)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定④ 管理美容師				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	渋谷 海	講師 プロフィール	美容室勤務後、ブライダルサロンにてコーディネーター、ヘアメイクを担当。その後フリーランスとしてブライダルを中心にテレビ局のヘアメイク、アーティストとして活動。						
【授業を通じての到達目標】									
色々な現場で役立つスキルを身につける。現場でのマナーを学ぶ。									
【学習内容】									
ヘアメイク業界の事を学び、現場で求められる適応力を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					事前準備、ヘアメイクを考える。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 自己紹介。道具、身だしなみ等の説明。ヘアアレンジ。				⑨ (6/20)	【到達目標】 アナウンサー、アイドルを想定したヘアメイク。			
② (4/25)	【到達目標】 カールアイロン、ストレートアイロンを使いダウンスタイルをつくる。ダウンスタイルアレンジ。				⑩ (6/27)	【到達目標】 色々な和装のスタイルをつくれるようになる。			
③ (5/9)	【到達目標】 現場を想定し、アシスタントワークを学ぶ。				⑪ (7/4)	【到達目標】 ヘアセットのレパトリーを増やす。見本を真似てつくる。			
④ (5/16)	【到達目標】 業界用語を知る。タッチアップメイク。				⑫ (7/11)	【到達目標】 色々なつけまつ毛を使いメイクが出来るようになる。			
⑤ (5/23)	【到達目標】 ヘアセットのバリエーションを増やす。簡単に出来るヘアセット。				⑬ (8/22)	【到達目標】 現場を想定し、アシスタントワークを学ぶ。			
⑥ (5/30)	【到達目標】 現場で求められるアシスタントについて考える。				⑭ (8/29)	【到達目標】 色々なスタイルを手早くつくれるようになる。次回に向けてシートの作成。			
⑦ (6/6)	【到達目標】 ブライダルヘアメイクについて学ぶ。				⑮ (9/5)	【定期試験】60 自分で好きなテーマを決め、時間内ヘアメイクを完成させる。発表。			
⑧ (6/13)	【到達目標】 現場を想定し、アシスタントワークを学ぶ。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻		学年	2年生			
講師名	飯嶋美智江	講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就き29年目を迎える。これまでの国家試験科目を含む実技授業及びコンテスト指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。						

【授業を通じての到達目標】

美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深めて、応用が利く能力を高めることを目標とする。

【学習内容】

1年次に学んだ学習内容の基礎知識を強化し、美容師としての幅広い技術と理論を学び、国家試験の過去問題と出題傾向に関連づけた解説を中心に行う。

【使用教科書・教材・参考図書】

美容技術理論①教科書、B5判ノート(理論専用ノート)、筆記用具、A4サイズポケットファイル(30ポケット)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

教科書の写真・図の理解を深める。ワークブック過去問対策(コピー使用)

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】 授業の意味を理解してもらう		【到達目標】
① (4/19)	美容技術に必要な人体各部名称と作業姿勢、美容用具の特徴・目的を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑨ (6/21)	ヘアセッティング① <オリジナルセット～コムアウト> <カールとウェーブの名称・種類・方向性・ベースの種類> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。
② (4/26)	【到達目標】 シャンプー① <目的・種類・成分・注意事項・サイドシャンプー・バックシャンプー> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑩ (6/28)	【到達目標】 ※授業配信 保護者向け ヘアセッティング② <ピンニング・ヘアウェービング・ブロードドライ・バックコーミング・ウィッグとヘアピース> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。
③ (5/10)	【到達目標】 シャンプー② <リンス・コンディショナー・トリートメントの違い・成分、スキャルトリートメント> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑪ (7/5)	【到達目標】 パーマメントウェーブ① <毛髪の構造とパーマメントウェーブの理論、パーマ剤の種類と特徴> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。
④ (5/17)	【到達目標】 ヘアデザイン <錯覚現象を活かしたデザインとバランス> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑫ (7/12)	【到達目標】 パーマメントウェーブ② <パーマメントウェーブ技術の手順、注意事項、縮毛矯正、バリエーションいろいろ> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。
⑤ (5/24)	【到達目標】 ヘアカッティング① <目的、正しい姿勢、美容刃物、基礎理論> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑬ (8/23)	【到達目標】 ヘアカラーリング <ヘアカラーの種類とタイプ別特徴、染毛のメカニズム、色の基本、ヘアブリーチのポイント> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。
⑥ (5/31)	【到達目標】 ヘアカッティング② <ベーシックなカット技法、シザーズとレザーによるカット技法> 理論を国家試験の出題傾向に合わせて理解する。	⑭ (8/30)	【到達目標】 <定期試験対策> 美容技術理論①教科書全般より定期試験対策として重要ポイントの強化、理解を深める。
⑦ (6/7)	【到達目標】 理解度確認テストに向けた復習(解説) 1～6週目の授業内容の強化で理解を深める。	⑮ (9/6)	【定期試験】60点 <定期試験> 4択問題を中心に行い、読解力と応用力を鍛えることを目的とする。
⑧ (6/14)	【到達目標】 <理解度確認テスト> 各章のこれまでの理解度と弱点を自覚する。		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

【履修に当たっての心構え・留意点】

問題意識をもって授業への参加を心がけよう!!

講義シラバス

科目名	衛生管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	沖田 史代	講師 プロフィール	看護師として病院に勤務後、2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師として保健、衛生管理を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
美容師は髪や頭皮など人の身体に直接触れる仕事なので、使用する器具や施術における衛生管理の重要性と知識が習得できる。									
【学習内容】									
美容師に必要な「公衆衛生、環境衛生」「感染症」「消毒法」について、教科書を中心として解説をし、練習問題を行う。国家試験に向けてのポイントを整理し確認して行く。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
衛生管理教科書、プリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/19)	【到達目標】 シラバスを理解する。公衆衛生とは何か、どのように発展してきたのか歴史を学び、わが国の公衆衛生の歩みについて知ることができる。				⑨ (6/21)	【到達目標】 主な感染症について感染経路別による疾患について理解できる。空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食物を介して感染する感染症について知識が習得できる。			
② (4/26)	【到達目標】 公衆衛生の第一線機関としての役割を担っている保健所のはたらきと、美容師との関わりについて理解できる。公衆衛生の中の母子保健について知識が習得できる。				⑩ (6/28)	【到達目標】 主な感染症について感染経路別による疾患について理解できる。血液を介して感染する感染症、動物・節足動物を介して感染する感染症について知識が習得できる。			
③ (5/10)	【到達目標】 公衆衛生の中の成人・高齢者保健、精神保健について理解し、平均寿命、健康増進、生活習慣病などについて知識が習得できる。				⑪ (7/5)	【到達目標】 消毒法の歴史や定義、消毒の意義を学習し消毒について理解できる。病原微生物について、消毒に必要な条件、病原微生物の抵抗力などについて知識が習得できる。			
④ (5/17)	【到達目標】 環境衛生とは何か、目的や意義を学習し、空気環境と人の健康の関わりについての知識が習得できる。				⑫ (7/12)	【到達目標】 理学的消毒法(煮沸・蒸気・紫外線)について知識が習得できる。			
⑤ (5/24)	【到達目標】 人が生活を送るうえで必要不可欠な衣服、住居の衛生、及び上下水道や廃棄物処理について学習し、知識が習得できる。				⑬ (8/23)	【到達目標】 化学的消毒法について理解できる。エタノール・次亜塩素酸ナトリウム・逆性石けん・両性界面活性剤・グルコン酸クロルヘキシジンによる消毒法についての知識が習得できる。			
⑥ (5/31)	【到達目標】 環境衛生のなかでさまざまな感染症の原因となる衛生害虫やネズミについてや環境保全について学習し理解できる。				⑭ (8/30)	【到達目標】 消毒薬の種類、希釈法、希釈液について知識が習得できる。希釈液を作るときに必要な計算ができるようになる。美容の現場で実際に行われている消毒法について理解できる。			
⑦ (6/7)	【到達目標】 感染症と人間の社会生活、人と感染症の歴史について学習し理解できる。感染症と法律、感染症の分類についての知識が習得できる。				⑮ (9/6)	【定期試験】60 公衆衛生・環境衛生・感染症・消毒法の範囲で筆記試験			
⑧ (6/14)	【到達目標】 感染症の原因となる微生物の種類、病原性、感染、発病、感染予防について学習し知識が習得できる。				【成績評価の方法と基準】				
					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の管理と指導。忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	ドレススタイリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業形態	演習	総時間数	60	時間	
学科	美容師科	コース	ブライダル専攻			学年	2年生				
講師名	アトリエ/央戸	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクを始め、美容専門学校の講師、更に世界4大コレクションであるNYコレクションのJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。								
【授業を通じての到達目標】様々なドレスの形や種類、小物の選び方を学び、それに合わせたトータルスタイリングが出来るようになる。											
【学習内容】ドレスや小物に合わせたヘアメイクスタイリングを学ぶ。											
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
日時	授業計画				日時	授業計画					
① (4 /18)	自己紹介、ドレスの種類、小物の選び方などウエディングの知識を学ぶ。				⑨ (6 /20)	好きなカラードレスでトータルスタイリングが出来るようになる①					
② (4 /25)	大人なデザインのドレスで相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑩ (6 /27)	好きなカラードレスでトータルスタイリングが出来るようになる②					
③ (5 /9)	可愛いデザインのドレスで相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑪ (7 /4)	好きなカラードレスでトータルスタイリングが出来るようになる③					
④ (5 /16)	カジュアルなデザインのドレスで相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑫ (7 /11)	ウエディング企画 衣装やシチュエーションを企画しグループで練習することができる					
⑤ (5 /23)	マーメイド、スレンダーラインをどちらか選び、相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑬ (8 /22)	ウエディング企画 衣装やシチュエーションを企画しグループで作品を作り提出する					
⑥ (5 /30)	プリンセス、Aラインをどちらか選び、相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑭ (8 /29)	ウエディング企画 衣装やシチュエーションを企画しグループで練習することができる テスト練習					
⑦ (6 /6)	好きなデザインのドレスを選び、相モデルでトータルスタイリングができるようになる				⑮ (9 /5)	ウエディング企画 衣装やシチュエーションを企画しグループで作品を作り提出する					
⑧ (6 /13)	ドレスショップ見学				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価						

講義シラバス

科目名	美容実習オールウェーブ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	稲川千絵	講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店勤務をしながら平成16年から本学校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。						
【授業を通じての到達目標】									
国家試験実技課題。オールウェーブ7段構成をバランス良く作れるようになる									
【学習内容】									
正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦3等分のバランスの良い額を確認作業をしながら、合格基準に近付けていく									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾					毎週宿題あります				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18) (4/21)	【到達目標】 2段目から3段目カール縦1/3、7段目まで額を正確に作れるようになる 3段目のスカルプチュアカール収まる位置、割れないウェーブを作れるようになる。スカルプチュアカール復習				⑨ (6/20) (6/23)	【到達目標】 額の強化 正しい姿勢、コームの使い方、45度シェープの角度を理解し、7段と縦3等分のバランスの良い額をつくれるようになる			
② (4/25) (4/28)	【到達目標】 2段目から3段目カール縦1/3、7段目まで額を正確に作れるようになる 3段目のスカルプチュアカール収まる位置、割れないウェーブを作れるようになる。スカルプチュアカール復習				⑩ (6/27) (6/30)	【到達目標】 オンライン授業額の強化 クロッキノールカールに入る 正しい姿勢、目線、手つきができるようになる			
③ (5/9) (5/12)	【到達目標】 1段目馬蹄形に入る 正確なウェーブ幅、縦3等分のバランスを確認し、馬蹄形の毛流れにスカルプチュアカールを正確に収められるようになる				⑪ (7/4) (7/7)	【到達目標】 授業配信 額の強化 クロッキノールカールに入る 正しい姿勢、目線、手つきができるようになる			
④ (5/16) (5/19)	【到達目標】 馬蹄形、スカルプチュアカールテスト 馬蹄形の理解度をチェック 馬蹄形の奥行き、幅、カールの大きさ、ピンニングの方向を理解できるようになる				⑫ (7/11) (7/14)	【到達目標】 正確な額のスピードアップバランスの良い額、クロッキノールカールを23分で作る			
⑤ (5/23) (5/26)	【到達目標】 2段目毛流れ、ウェーブ幅の正確性を理解できるようになる 馬蹄形～2段目ウェーブ幅、リッジ、3段目スカルプチュアカールまでできるようになる				⑬ (8/22) (8/25)	【到達目標】 額の強化 4・5・6段目横スライスを正確にバランス良く取る バランスの良い額に7段目にクロッキノールカールを入れる			
⑥ (5/30) (6/2)	【到達目標】 2段目毛流れ、ウェーブ幅の正確性を理解できるようになる 馬蹄形～2段目ウェーブ幅、リッジ、3段目スカルプチュアカールまでできるようになる				⑭ (8/29) (9/1)	【到達目標】 バランスの良い額に4・5・6段目横スライス取り 7段目クロッキノールカールまでバランス良く作れるようになる			
⑦ (6/6) (6/9)	【到達目標】 馬蹄形～2段目ウェーブ、リッジ、3段目スカルプチュアカールの復習し、 右、左フロントサイドのくり抜きを正確につくれるようになる				⑮ (9/5) (9/8)	【定期試験】60 バランスの良い額に4・5・6段目横スライス取り 7段目クロッキノールカールまでバランス良く作れるようになる			
⑧ (6/13) (6/16)	【到達目標】 馬蹄形～2段目ウェーブ、リッジ、3段目スカルプチュアカールの復習し、 右、左フロントサイドのくり抜きを正確につくれるようになる				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
国家試験に向けての授業出席・遅刻の厳重管理と指導・忘れ物・授業態度の指導と共にオールウェーブ7段構成を作る上で額の正確性が最も重要です。									

講義シラバス									
科目名	保健	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	岡田 弥生	講師 プロフィール	看護師として20年以上手術室、外科系の病院に勤務していたが、フリーランス看護師に転身。病気の対処について学生に教えられます。						
【授業を通じての到達目標】									
人体全般の構造と働きについて理解する。美容師としてかかわることが多い部位の皮膚と皮膚付属器の構造と働きについて学び知識を得る事ができる。国家試験に向けてポイントを整理することができる。									
【学習内容】									
人体の構造、皮膚の構造を理解できるように、パワーポイントやプリント、骨格標本などを用いて授業を行う。小テストで確認テストを行い不明な点を理解できるように振り返り学習を行う									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教科書・プリント・国家試験過去問題・看護師解剖学問題集・骨格標本									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4 / 19)	【到達目標】 講師、生徒の交流を行い今後の学習目標を明確にする。人体各部の名所を覚える				⑨ (6 / 21)	【到達目標】 美容の施術において重要な皮膚の構造、名称を覚える			
② (4 / 26)	【到達目標】 頭部、顔部、頸部の名称を覚える。				⑩ (6 / 28)	【到達目標】 美容師にとって重要な毛髪についての基本的な知識、脂線、爪、汗腺の働			
③ (5 / 10)	【到達目標】 骨格と筋の働きについて覚える。美容師に必要な顔の筋肉について理解する				⑪ (7 / 5)	【到達目標】 皮膚が生命にとって重要な役割であることを理解する。			
④ (5 / 17)	【到達目標】 神経の働きについて理解する。交感神経、副交感神経について理解する				⑫ (7 / 12)	【到達目標】 皮膚の状況を理解し適切な皮膚の手入れについて学ぶ。			
⑤ (5 / 24)	【到達目標】 5感の情報を集める感覚器の構造と働きを覚える。				⑬ (8 / 23)	【到達目標】 アレルギーなどによる皮膚疾患の種類と原因を理解する。			
⑥ (5 / 31)	【到達目標】 血液の働きを学び血液が全身を循環している仕組みを理解し、心臓、血管、リンパ節の役割を知る。				⑭ (8 / 30)	【到達目標】 感染性の皮膚疾患の種類と原因を理解する			
⑦ (6 / 7)	【到達目標】 体に必要な酸素を取り入れる呼吸器系の働きを理解する				⑮ (9 / 6)	【定期試験】50 学んだ事をテストを通して振り返ることができる。教科書と過去門より出題。選択式問題。			
⑧ (6 / 10)	【到達目標】 体に必要な栄養素を吸収し、老廃物を排泄する消化器の働きを理解する				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	美容総合(ウェディングプロデュー	必修 選択の別		開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60	時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生			
講師名	川崎 みゆき	講師 プロフィール	ウェディングプランナー歴15年以上のキャリアを持ち、海外での経験から欧米ウェディングの知識も豊富。約10年以上ほど前からブライダルの講師も務める。							
【授業を通じての到達目標】										
ブライダルの概要を理解し、幸せな花嫁を作り上げる要素を美容の観点だけでなく多方面から学ぶことで、幅広い角度のウェディングスタイルを学習する。またアソシエイトブライダルコーディネーター認定試験合格、およびプロとして必要なブライダルに関する知識を取得・理解する。										
【学習内容】										
ブライダルに関する基礎知識に加え、ブライダルの現場見学や、現場に携わっている方々をゲストに招き、「今」のブライダルを知る。また、ブライダルアイテムの制作体験などを通じてブライダルの世界観を学ぶ。										
【使用教科書・教材・参考図書】						【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ブライダルコーディネーター テキスト スタンダード						定期的な宿題、課題など				
日時	授業計画				日時	授業計画				
	【到達目標】					【到達目標】				
① (4/17)	オリエンテーション: 認定試験についての説明とシラバスを理解する。授業の心構えの確認。今後のスケジュール確認。				⑨ (6/19)	お見合い、婚約、結納について学ぶ。昔とはスタイルや名前を変えつつも、出会いの場としてあり続けるお見合いや婚約の意味を知る。また日本の伝統的な婚約スタイルの結納について学ぶ。				
② (4/24)	結婚について定義から学習する。また実際の結婚式を動画などを通じて知る。				⑩ (6/26)	<体験授業> 小物制作: 結納や、引き出物、祝儀袋に使われる水引を実際に触れて制作する。お祝いを贈るマナーなどを知る。				
③ (5/8)	①挙式: 日本で主に行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、人前式、仏前式など。それぞれの歴史、進行、しきたり。特徴などを教科書だけでなく写真や動画などを通じて学び、理解する。				⑪ (7/3)	衣装・衣装小物について学ぶ(洋装): 男性・女性の衣装だけでなく、それに伴う衣装小物についても学ぶ。				
④ (5/15)	②挙式: 日本で主に行われている挙式について学ぶ。キリスト教式、神前式、人前式、仏前式など。それぞれの歴史、進行、しきたり。特徴などを教科書だけでなく写真や動画などを通じて学び、理解する。				⑫ (7/10)	衣装・衣装小物について学ぶ(和装): 男性・女性の衣装だけでなく、それに伴う衣装小物についても学ぶ。				
⑤ (5/22)	※<体験授業> 挙式会場見学: 実際に結婚式が行われる挙式会場を訪れお話を伺う。				⑬ (8/21)	<体験授業> ドレスショップ見学: ドレスショップに直接訪れ、お話を伺う。				
⑥ (5/29)	海外挙式・欧米を中心とした世界の結婚式について学ぶ。様々な価値観や文化を結婚式を通じて知る。				⑭ (8/28)	定期試験に向けての授業まとめ				
⑦ (6/5)	先週の欧米スタイルの結婚式を復習した上で、海外のウェディング映画鑑賞。感想・気づいたことをレポート				⑮ (9/4)	定期試験				
⑧ (6/12)	日本の結婚式の歴史を学ぶ。また現在でも残っている特徴ある地方の結婚式について学ぶことで地方独特の文化を知る。				【成績評価の方法と基準】					
						●小テスト40点/定期試験60点				
						●評価				
						A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)				
						E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
						●評価方法				
						評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】										
* 会場やゲスト講師のスケジュール、都合によって日程や内容が変更することがあります										

講義シラバス

科目名	化粧品化学	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	山下賢司	講師 プロフィール	理系の分野を専門として、受験生を対象に指導を行っている。 札幌ベルでは、物理・化学、化粧品化学を中心に美容師国家試験の 筆記対策を担当。						

【授業を通じての到達目標】

美容の施術を行う上では、様々な化粧品が使用されている。また、私たちは日常生活でも様々な化粧品を使用している。これら化粧品は、化学と密接な関係があり、その性質や特徴を理解することが安全性の上でも重要であり、正しい知識を持つことが必要であると認識する。

【学習内容】

化粧品について学ぶ上で必要な「化学の基礎的な内容」を学習した後、化粧品についての概論、および、化粧品の成分となる様々な原材料について学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

化粧品化学教科書、問題集、プリント、内容によっては実験器具
筆記用具、ノート(ルーズリーフも可)は必ず持ってくること。

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

宿題orノート提出があるかも…

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/19)	化学の基礎である、物質の構成・構造について正しく理解する。 身の回りにある物質について、その成り立ちや特徴、物質の変化について知識を深める。 苦手な人も多いが、化学式などにも慣れていく。	⑨ (6/21)	化粧品は人体に直接使用するものであり、その品質や有用性や安全性の確保が重要である。その目的のために定められている法律に基づいて、現在行われているいくつかの規定について学ぶ。
② (4/26)	化学の基礎である、物質の構成・構造について正しく理解する。 身の回りにある物質について、その成り立ちや特徴、物質の変化について知識を深める。 苦手な人も多いが、化学式などにも慣れていく。	⑩ (6/28)	皮膚の構造をもとに、健康な皮膚を維持する上で最も基本となる水性原料と油性原料について理解する。 具体的な水性原料、油性原料を覚える。
③ (5/10)	化粧品のほとんどは溶液やコロイドの状態である。 透明な化粧水や香水は溶液の状態であり、乳液やクリームは白濁したコロイドの状態である。これら溶液やコロイドの性質について正しく理解する。	⑪ (7/5)	界面活性剤の構造とその基本的性質、種類と特徴、及び、その用途について理解する。 化学基礎での溶液とコロイドの内容と関連しているので、結び付けて理解できるようにする。
④ (5/17)	酸と塩基の定義と性質、pH、酸と塩基が反応してできる塩の性質について学ぶ。	⑫ (7/12)	化粧品に用いられる高分子化合物の種類と特性について理解する。 色材の分類と特性、及び、その用途について理解する。
⑤ (5/24)	酸化・還元反応は、美容においてはパーマや染毛、脱色などの技術に深く関係している。 酸化・還元反応とはどのようなものなのか、具体的な酸化剤や還元剤がどのような働きをしているか理解する。	⑬ (8/23)	化粧品の品質保持、機能成分、その他の特殊成分について、配合目的と具体的な成分について学ぶ。 成分の数も多く、覚えにくい名前のあるものもあるが、しっかり区別し理解する。
⑥ (5/31)	有機化合物とはどのような物質であるのか。また、具体的な有機化合物の物質の分類やその性質を学び、化粧品とのかかわりを理解する。	⑭ (8/30)	化粧品用原料の全体を通したおさらいと、追加の内容があるときにはその分野について学び理解する。 定期試験に向けての心構えなどを自覚する。
⑦ (6/7)	毛髪や表皮、爪の主要成分であるケラチンは、天然高分子化合物の一種のタンパク質である。 そのほかにも美容の分野には、多くの高分子化合物が利用されている。 ケラチンをメインとして、高分子化合物について理解する。	⑮ (9/6)	【定期試験】50 絶対評価(四択問題、50問の出題、1問1点の50点満点) 出題文章の内容を確実に読み取り、その正解が導けるようになる。 各自、後期への心構えを行う。
⑧ (6/14)	【到達目標】 化学基礎の内容をもう一度振り返り、化粧品化学の学習に生かせるようにする。 化粧品とはどういうものなのか理解する。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

聞いたり見たりしたことは、自ら書いたり言葉にして発することで知識が定着します。
授業内容は、各自ノートにしっかりと書いて、提出してもらいます。

講義シラバス

科目名	国家試験カット	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	中山里美	講師 プロフィール	札幌の美容学校を卒業後、関東の美容室でカラーリストとして勤務。その後、札幌の美容室で経験を積んだのち、ベルエポックに勤務。主に国家試験科目に携わる。学生時代はワインディングコンテストで受賞経験あり。						
【授業を通じての到達目標】									
カットの基礎知識と技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解する。									
【学習内容】									
ブロッキングから全工程のカット順序・パネルの角度などを学びながら、カットの基本姿勢・基本動作を振り返る。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
カット道具一式、国家試験カット用コーム、国家試験用カットウィック、筆記用具、油性ネームペン、絆創膏、タオル、カットテキスト(開校後配布)					カットテキストの理解・復習、各自の弱点トレーニング				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 ブロッキングの手順を理解出来るようになる。 授業内容の説明。作業準備・作業手順の確認。 ブロッキングを8分以内に仕上げる。				⑨ (6/20)	【到達目標】 時間内に全頭わカットできるようになる。 各セクション毎に復習しながら、タイムを意識してカットする。 中間チェックをに向けてトレーニング。			
② (4/25)	【到達目標】 ガイドラインのカット順序を理解出来るようになる。 基礎技術の確認① 各セクションの呼称を暗記する。				⑩ (6/27)	【到達目標】 全頭カット40分(中間チェック) レイヤーカットのつながりを作ることが出来る。 決められた長さで切る事が出来る。			
③ (5/9)	【到達目標】 第3ブロックのカット順序を理解出来るようになる。 基礎技術の確認② スライスの取り方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑪ (7/4)	【到達目標】 自分の癖を理解して正しい姿勢でカットできるようになる。 グループワークで動画チェック。 オンベース・姿勢などの自分の動きを客観的に見てみよう。			
④ (5/16)	【到達目標】 前回までの順序を理解出来るようになる。 ブロッキング、ガイドライン、第3ブロックまでの復習。				⑫ (7/11)	【到達目標】 自分の癖を理解して正しい姿勢でカットできるようになる。 グループワークでディスカッション。 お互いの動きを確認しながら、自分の動きを再確認する。 ※定期試験の内容告知。			
⑤ (5/23)	【到達目標】 第2、第1ブロックのカットの順序を理解出来るようになる。 カット作業姿勢① スライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑬ (8/22)	【到達目標】 全頭を30分でカットできるようになる。 定期試験のタイムにチャレンジしてみよう。 基本動作に無駄がないか、各自の課題を自覚し改善する。			
⑥ (5/30)	【到達目標】 ブロッキングからバックまでカットできるようになる。 テキストの理解度確認。 バックまでの手順の復習。 苦手な部分を各自で自覚する。				⑭ (8/29)	【到達目標】 全頭カットを30分以内に完成できるようになる。 定期試験に向けてトレーニング。 わからないところを質問して、理解を深める。			
⑦ (6/6)	【到達目標】 フロントガイド・両サイドのカット順序を理解できるようになる。 カットの作業姿勢② スライスのとり方とパネルの角度と作業姿勢を学ぶ。				⑮ (9/5)	【定期試験】60 全頭カット30分間 時間内に完成すること。 レイヤーのつながりが正しく出来ているか。 ヘムラインのつながりが正しく出来ているか。			
⑧ (6/13)	【到達目標】 全工程をカットできるようになる。 テキストの理解度確認② レイヤーカットとセイルングカットの違いを考える。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。									

講義シラバス

科目名	美容実習(ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	北俣京子	講師 プロフィール	市内サロン就職 その後北海道美容専門学校勤務数年前よりベルエポック美容専門学校講師として勤務						
【授業を通じての到達目標】									
ワインディング基礎的技術を身につけ 完成時間を短縮していく									
【学習内容】									
オンベース 1/2オフベース シンメトリーを正確に収める技術を身につける									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
WD用具一式 プリント 筆記用具・名札									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/21)	【到達目標】 ブロッキング 2本線 センターのスライス幅 シェープが正確に出来る				⑨ (6/23)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
(4/28)	【到達目標】 センターを真っすぐ収められ オフベース オフベースを正確に巻くことができる				⑩ (6/30)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
③ (5/12)	【到達目標】 ロッド幅に毛を広げられる 1本 25秒				⑪ (7/7)	【到達目標】 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 23分			
④ (5/19)	【到達目標】 センター 面に艶があり平行に収められている 1本 24秒				⑫ (7/14)	【到達目標】 全体のバランスを見ながら 正確にロッドを収められている 全頭 23分			
⑤ (6/2)	【到達目標】 センター 面に艶がありバランス良く収められている 1本 23秒				⑬ (8/25)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑥ (6/7)	【到達目標】 フロント 右BS上巻きの姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る 1本 22秒				⑭ (9/1)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑦ (6/9)	【到達目標】 右BS下巻きのスライス ステム ラウンドが 正確に出来る 1本 21秒				⑮ (9/8)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分 時間内完成			
(6/16)	【到達目標】 右BS スライス ステム ラウンド 面 ゴムの掛けが正確に、バランス良く収められている 1本 20秒				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	2年生		
講師名	園田 翔太郎	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校の通信課程を卒業し美容師免許を取得。在学中よりサロンで勤務し卒業後も美容師として経験を積む。その後、美容師・ヘアメイク・ブライダルの仕事も経験し幅広く活動しています。2018年より母校にて教育に携わっています。						

【授業を通じての到達目標】

1年後の自分のなりたいビジョンを明確にし、目標に向かって自ら考え行動することで就職内定に繋げることができる。
 社会人の仕組みやマナーを理解し、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力、対応力を身につける。

【学習内容】

就職活動についてのマナーや具体的なビジョンをグループディスカッションを通して考え行動する。
 社会人の仕組みやマナー、働くということを業界講話などからイメージし目的を理解し、自身の目標を組み立てるようにする。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・ノート・プリントなど(各単元ごとに担任が準備する)

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/20)	【到達目標】 ・授業におけるルールを理解することができる ・学校生活についてのルールを再確認して理解できる ・就職活動状況の分析をし、次にすべき行動計画・スケジュールをたてることのできる ・就職活動マナーについて理解することができる【園田】	⑨ (6/22)	【到達目標】 ・国家試験実技試験について概要を理解することができる ・衛生審査項目を理解する【園田】
② (4/27)	【到達目標】 ・自己の強みを理解することができる ・就職活動における面接練習①【園田】	⑩ (6/29)	【到達目標】 ・設定した目標に対しての振り返りを行い、改めて目標の再確認・再設定をすることができる【土井】
③ (5/11)	【到達目標】 ・自己の強みを理解することができる ・就職活動における面接練習②【園田】	⑪ (7/6)	【到達目標】 ・就職活動状況を理解し、具体的なアクションプランを再構築することができる【岩淵】
④ (5/18)	【到達目標】 ・就職活動を行う上での、一般知識(雇用形態・各種保険等)について理解し、説明できるようになる【岩淵】	⑫ (7/13)	【到達目標】 ・社会人マナー、社会人基礎力について理解することができるようになる①【園田】
⑤ (5/25)	【到達目標】 ・就職活動を行う上での、一般知識(給与・賞与・税金等)について理解し、説明できるようになる【岩淵】	⑬ (8/24)	【到達目標】 ・社会人マナー、社会人基礎力について理解することができるようになる②【園田】
⑥ (6/1)	【到達目標】 ・就職試験を行ううえでのポイントを理解し、見出すことができる ・サロンワーク試験に対応する力を身に着けることができる【園田】	⑭ (8/31)	【到達目標】 ・国家試験筆記問題に慣れ、問題を理解することができる【土井】
⑦ (6/8)	【到達目標】 ・国家試験筆記問題に慣れ、問題を理解することができる【園田】	⑮ (9/7)	【到達目標】 60 3Sで身につけた知識の確認・振り返り 社会人としての常識を持ち合わせているか 国家試験衛生項目の理解【園田】
⑧ (6/15)	【到達目標】 ・国家試験実技試験について概要を理解することができる ・衛生審査項目を理解する【園田】	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	撮影テクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	fika/葛西ユークキ	講師 プロフィール	(株)カミtika 店長兼カラーリスト2019年からfikaをオープンと同時に店長に就任。ハイトーン系のカラーと特殊ヘアセットを得意とし、道内でもヘアセットやカラーリングのセミナー活動経験あり。道内外でのフォトコンテスト受賞歴多数あり。2018年度北海道ヘアドレッシングアワードフューチャースター部門 準グランプリ獲得						
【授業を通じての到達目標】									
撮影の基礎知識と撮影のテクニックを学び、サロンスタイルのヘア写真のクオリティアップ、特殊ヘアセットスタイリング技術をマスターし、クリエイティブ作品の撮影およびコンテストに出展する									
【学習内容】									
作品撮影の基礎知識を学び実際にスマホやカメラを使用し撮影する。またワイヤーなどの特殊素材を使用したヘアセットスタイリング、アイロンワークなどの実習									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアセット道具、アイロン類ピン類ヘアゴム類、スマホ、ある人は一眼レフカメラ					業界のトレンドを学ぶ				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】3 オリエンテーション 今後の授業進行にあたってのディスカッション 自分の好きなものを知る				⑨ (6/19)	【到達目標】3 特殊ヘアセット ワイヤーワーク アイモデルもしくはウィッグで実技			
② (4/24)	【到達目標】3 女性像やイメージ、似合うを理論的に知る				⑩ (6/26)	【到達目標】3 クリエイション撮影準備 イメージボード、デッサン、メイクイメージの作成			
③ (5/8)	【到達目標】3 スマホでアイモデル撮影 サロンスタイル 似合うを撮る				⑪ (7/3)	【到達目標】3 クリエイション撮影前半 アイモデル			
④ (5/15)	【到達目標】3 撮影した作品の振り返り 頭の体操				⑫ (7/10)	【到達目標】3 クリエイション撮影後半 アイモデル			
⑤ (5/22)	【到達目標】3 写真のサロンスタイルを実際にアイモデル、ウィッグで作る				⑬ (8/21)	【到達目標】2 クリエイション撮影の振り返り 作品のフィードバック			
⑥ (5/29)	【到達目標】3 アイモデルでテーマに合わせてスタイリングをする 撮影				⑭ (8/28)	【到達目標】2 形をイメージしたヘアセット練習 △、○、□など			
⑦ (6/5)	【到達目標】3 撮影のメイク、衣装、アクセサリーのバランス重要性を考える				⑮ (9/4)	【定期試験】60 形をイメージしたヘアセットをアイモデルで撮影 提出			
⑧ (6/12)	【到達目標】3 クリエイション撮影のための特殊アイロンワークを学ぶ				【成績評価の方法と基準】				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	国家試験対策	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	コース				学年	2年生		
講師名	山下賢司	講師 プロフィール	理系の分野を専門として、受験生を対象に指導を行っている。 札幌ベルでは、物理・化学、化粧品化学を中心に美容師国家試験の筆記対策を担当。						

【授業を通じての到達目標】

美容師国家試験に向けて、各自が《受験生》であることの自覚を持つ。国家試験形式の問題が正しく解けるようになる。

【学習内容】

1年次に学習した内容の復習と、2年次に学習している内容の確認を行う。国家試験形式の四択問題の演習。

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書、問題集、プリント、内容によっては実験器具
筆記用具、ノート(ルーズリーフも可)は必ず持ってくること。

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

宿題orノート提出があるかも…

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/20)	文化論と運営管理は、今年度より国家試験筆記科目として新設される。よって、過去問題の例が少ないので教科書内容の復習が必須となる。一年次に習った内容を思い出し、重要であろうと思われるポイントをしっかりと学習する。	⑨ (6/22)	衛生管理(消毒法) その二 美容師法施行規則で定められた、物理的消毒法、化学的消毒法について復習する。最低限覚えておくべきポイントをおさえ、過去問が確実に解けるようになる。
② (4/27)	【到達目標】 資金管理～1	⑩ (6/29)	【到達目標】 衛生管理(消毒法) その三 美容師法施行規則で定められた、物理的消毒法、化学的消毒法について復習する。最低限覚えておくべきポイントをおさえ、過去問が確実に解けるようになる。
③ (5/11)	【到達目標】 資金管理～2	⑪ (7/6)	【到達目標】 美容保健(皮膚科学) その一 皮膚科学の出題形式に慣れるよう、問題演習を行いながら重要なポイントを復習する。過去問が確実に解けるようになる。
④ (5/18)	【到達目標】 税金～1	⑫ (7/13)	【到達目標】 美容保健(皮膚科学) その二 皮膚科学の出題形式に慣れるよう、問題演習を行いながら重要なポイントを復習する。過去問が確実に解けるようになる。
⑤ (5/25)	【到達目標】 税金～2	⑬ (8/24)	【到達目標】 美容保健(皮膚科学) その三 皮膚科学の出題形式に慣れるよう、問題演習を行いながら重要なポイントを復習する。過去問が確実に解けるようになる。
⑥ (6/1)	【到達目標】 労働者の権利～1	⑭ (8/31)	【到達目標】 運営管理、消毒法、皮膚科学、それぞれの出題形式に慣れるよう、問題演習を行いながら重要なポイントを復習する。過去問が確実に解けるようになる。
⑦ (6/8)	【到達目標】 労働者の権利～2	⑮ (9/7)	【定期試験】50 絶対評価(四択問題、50問の出題、1問1点の50点満点) 出題文章の内容を確実に読み取り、その正解が導けるようになる。 各自、後期への心構えを行う。
⑧ (6/15)	【到達目標】 衛生管理(消毒法) その一 美容師法施行規則で定められた、物理的消毒法、化学的消毒法について復習する。最低限覚えておくべきポイントをおさえ、過去問が確実に解けるようになる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

聞いたり見たりしたことは、自ら書いたり言葉にして発することで知識が定着します。
授業内容は、各自ノートにしっかりと書いて、提出してもらいます。

講義シラバス

科目名	サロンワーク&アシスタント技術	必修 選択の別	選択	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	コース	トップスタイリスト専攻		学年	2年生			
講師名	伊藤 元気	講師 プロフィール	ウェルジャパン㈱に入社し10年目になります。 社内の教育チームとしても活動しています！ ベルエポックの講師4年目です！						

【授業を通じての到達目標】

サロン入社後、即戦力となるパーマ、シャンプー、スタイリングなどのアシスタント業務や接客、コミュニケーション力、美容師としての在り方、考え方を学ぶ。

【学習内容】

アシスタントとしての在り方、考え方、技術を学ぶ

【使用教科書・教材・参考図書】

パーマ用具一式、ブロー道具一式、ヘアアイロン、ウィッグ、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/18)	シラバス説明、バックシャンプーデモ	⑨ (6/20)	バックシャンプー
② (4/25)	バックシャンプー	⑩ (6/27)	バックシャンプー
③ (5/9)	バックシャンプー	⑪ (7/4)	バックシャンプー
④ (5/16)	バックシャンプー	⑫ (7/11)	バックシャンプー
⑤ (5/23)	バックシャンプー	⑬ (8/22)	バックシャンプー
⑥ (5/30)	レディースカット、レディースパーマ	⑭ (8/29)	バックシャンプー
⑦ (6/6)	メンズカット、パーマ練習	⑮ (9/5)	バックシャンプー
⑧ (6/13)	メンズパーマ、ヘルプ	【成績評価の方法と基準】	

【履修に当たっての心構え・留意点】